

1. Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1 or 2 可変
Data Bit	8 or 7 可変
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400~38400 bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2. Write command

マルチビューワ (DMV-160H) が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「MENU+CR,LF」を返します。

2-1. Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「E0+CR,LF」	Framing error
「E1+CR,LF」	Parity error
「E2+CR,LF」	Overrun error
「E3+CR,LF」	Command error
「MENU+CR,LF」	Menu 状態
「LOCK+CR,LF」	Lock 状態
「ALARM+CR,LF」	Alarm 状態

2-2. Command

2-2-1. アラーム関連

2-2-1-1. 「ADOF+CR,LF」 (Alarm Display Off)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【OFF】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2. 「ADON+CR,LF」 (Alarm Display On)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【ON】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3. 「ADTnnn+CR,LF」 (Alarm Duration Time nnn)

アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
nnnは秒数で設定範囲は、【003】～【999】秒です。

2-2-1-4. 「AHD+CR,LF」 (Alarm History Delete)

アラームの履歴を消去します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し消去しません。

2-2-1-5. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)

アラームのモード設定を【EXT.】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-6. 「AM I +CR,LF」 (Alarm Mode Internal)

アラームのモード設定を【INT.】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-7. 「A P B+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)

アラーム入力の極性設定を【BREAK】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)

アラーム入力の極性設定を【MAKE】します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)

アラーム リターンの設定を【OFF】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-10. 「ARON+CR.LF」 (Alarm Return On)

アラーム リターンの設定を【ON】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2.ボーダーライン（分割画面時の境界線）設定

2-2-2-1. 「B L B+CR,LF」 (Border Line Black)

分割画面の境界線設定を【BLACK】にします。

2-2-2-2. 「B L G+CR,LF」 (Border Line Gray)

分割画面の境界線設定を【GRAY】にします。

2-2-2-3. 「B L W+CR,LF」 (Border Line White)

分割画面の境界線設定を【WHITE】にします。

2-2-3.自動切換えモード

2-2-3-1. 「C A S M M+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Mix)

オートシーケンスのモード設定を【MIX】にします。

2-2-3-2. 「C A SMD+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Division)

オートシーケンスのモード設定を【DIVISION】にします。

2-2-3-3. 「CASMS+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Single)

オートシーケンスのモード設定を【SINGLE】にします。

2-2-4.自動切換之時間

[illegible]

(Camera Auto Sequence Time Mix ch.01~div.16)

オートシーケンスのミックス・スモードの画面切り換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-6-3. 「CTDD 6 ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 6 On)

6 分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-4. 「CTDD 9 OF+CR,LF」 (Character Title Display Division 9 Off)

9 分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-5. 「CTDD 9 ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 9 On)

9 分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-6. 「CTDD 12 OF+CR,LF」 (Character Title Display Division 12 Off)

12 分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-7. 「CTDD 12 ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 12 On)

12 分割画面時のタイトル表示設定を【ON】に設定します。

2-2-6-8. 「CTDD 16 OF+CR,LF」 (Character Title Display Division 16 Off)

16 分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-9. 「CTDD 16 ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 16 On)

16 分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-10. 「CTDS OF+CR,LF」 (Character Title Display Single Off)

単画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-11. 「CTDS ON+CR,LF」 (Character Title Display Single On)

単画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-12. 「CDS N+CR,LF」 (Character Display Size Normal)

キャラクタの表示サイズ設定を【NORMAL】にします。

2-2-6-13. 「CDS S+CR,LF」 (Character Display Size Small)

キャラクタの表示サイズ設定を【SMALL】にします。

2-2-7. 日付,時刻設定

2-2-7-1. 「DSD nn+CR,LF」 (Date Set Day)

日付の日の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【31】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-2. 「DSM nn+CR,LF」 (Date Set Month)

日付の月の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【12】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-3. 「DSY nn+CR,LF」 (Date Set Year)

日付の年の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【00】～【99】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-4. 「T S A+CR,LF」 (Time Set Adjustment)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-5. 「T S H n n+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位の設定をします。

n nは設定値で範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-6. 「T S M n n+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

n nは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-7. 「T S S n n+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

n nは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-8. 「T D S y y m m d d h h M M s s+CR,LF」 (Time & Date Set 年月日時分秒)

日付と時刻をまとめて設定します。

y yは、年の設定値で範囲は【00】～【99】です。

m mは、月の設定値で範囲は【01】～【12】です。

d dは、日の設定値で範囲は【01】～【31】です。

h hは、時の設定値で範囲は【00】～【23】です。

M Mは、分の設定値で範囲は【00】～【59】です。

s sは、秒の設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-8. 日付,時刻表示の設定

2-2-8-1. 「T S D O F+CR,LF」 (Time Signal Display Out1 Off)

時刻表示設定を【OFF】にします。

2-2-8-2. 「T S D O N+CR,LF」 (Time Signal Display On)

時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-8-3. 「T S D R 1+CR,LF」～「T S D R 8+CR,LF」 (Time Signal Display Range 1～8)

時刻表示のレンジを設定します。

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

2-2-9.画面アスペクト比設定

2-2-9-1.「SARS n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Single)

単画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-2.「SARD 4 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division4)

4分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-3.「SARD 6 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division6)

6分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-4.「SARD 9 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division9)

9分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-5.「SARD 12 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division12)

12分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-6.「SARD 16 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division16)

16分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-10.電源投入時画面設定

2-2-10-1.「POSS 01+CR,LF」～「POSS 16+CR,LF」 (Power on Screen Single 01～16)

電源投入時の表示画面を単画面のnnに設定します。

設定範囲は【01】～【16】です。

2-2-10-2.「POSD 4A+CR,LF」～「POSD 16+CR,LF」

(Power on Screen Division.4A～Division.16)

電源投入時の表示画面を分割画面に設定します。

2-2-10-3.「POSCAS」 (Power on Screen Camera Auto Sequence)

電源投入時の表示画面を自動切換えに設定します。

2-2-11.ビデオ調整

2-2-11-1.「VAB 01 nnn+CR,LF」～「VAB 16 nnn+CR,LF」

(Video Adjustment Brightness ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のブライトネスを設定します。

設定範囲は【000】(-25IRE)～【128】(-0IRE)～【255】(+25IRE)です。

2-2-11-2.「VAC 01 nnn+CR,LF」～「VAC 16 nnn+CR,LF」

(Video Adjustment Contrast ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のコントラストを設定します。

設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-11-3.「VAH 01 nnn+CR,LF」～「VAH 16 nnn+CR,LF」

(Video Adjustment Hue ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のヒューを設定します。

設定範囲は【000】(-180°)～【128】(0°)～【255】(+180°)です。

2-2-11-4. 「VASH01nn+CR,LF」～「VASH16nn+CR,LF」

(Video Adjustment Sharpness ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のシャープネスを設定します。

設定範囲は【00】～【15】です。

2-2-11-5. 「VASU01nnn+CR,LF」～「VASU16nnn+CR,LF」

(Video Adjustment Saturation U ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のサチュレーションUを設定します。

設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-11-6. 「VASV01nnn+CR,LF」～「VASV16nnn+CR,LF」

(Video Adjustment Saturation V ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のサチュレーションVを設定します。

設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-12. ビデオ・ロス

2-2-12-1. 「VL01OF+CR,LF」～「VL16OF+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～16 Off)

ビデオ ロスの検出設定を【OFF】にします。

2-2-12-2. 「VL01ON+CR,LF」～「VL16ON+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～16 On)

ビデオ ロスの検出設定を【ON】にします。

2-2-12-3. 「VLoooooooooooooooooooooooo+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～16)

ビデオ ロスの検出設定を一斉にします。

oは、「F」が【OFF】，「N」が【ON】です。

2-2-12-4. 「VLBCB+CR,LF」 (Video Loss Background Color Blue)

ビデオ ロス時の背景色設定を【BLUE】にします。

2-2-12-5. 「VLBCN+CR,LF」 (Video Loss Background Color Normal)

ビデオ ロス時の背景色設定を【NORMAL】BLACKにします。

2-2-12-6. 「VLDOF+CR,LF」 (Video Loss Display Off)

ビデオ ロスの表示設定を【OFF】にします。

2-2-12-7. 「VLDON+CR,LF」 (Video Loss Display On)

ビデオ ロスの表示設定を【ON】にします。

2-2-12-8. 「VLHD+CR,LF」 (Video Loss History Delete)

ビデオ ロスの履歴を消去します。

但しビデオ ロスの検出中は「GN+CR,LF」を返し消去しません。

2-2-13. カメラチャンネル (画面) 選択

2-2-13-1 「CS01+CR,LF」～「CS16+CR,LF」 (Change Single.1～16)

単画面のチャンネル No. 1～16 を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けると「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-2. 「CD 4 A+CR,LF」～「CD 4 D+CR,LF」 (Change Division 4A～4D)

4分割画面A～Dを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を

2-2-13-3. 「CD 6 A+CR,LF」～「CD 6 C+CR,LF」 (Change Division 6A～6C)

6分割画面A～Cを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-4. 「CD 9 A+CR,LF」～「CD 9 B+CR,LF」 (Change Division 9A～9B)

9分割画面A～Bを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-5. 「CD 12 A+CR,LF」～「CD 12 B+CR,LF」 (Change Division 12A～12B)

12分割画面A～Bを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-6. 「CD 16+CR,LF」 (Change Division 16)

16分割画面(ch.1～ch.16)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-7. 「CCAS+CR,LF」 (Change Camera Auto Sequence)

オートシーケンスの画面切換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14.画面配置 (分割画面)

2-2-14-1 「SPD 4 A n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4A)

4分割A画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで0.1～16です。

2-2-14-2 「SPD 4 B n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4B)

4分割B画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで0.1～16です。

2-2-14-3 「SPD 4 C n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4C)

4分割C画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで0.1～16です。

4分割D画面に任意のチャンネルを配置します。
nnはチャンネルで0.1~16です。

6分割A画面に任意のチャンネルを配置します。
n nはチャンネルで0.1~16です。

6分割B画面に任意のチャンネルを配置します。
n nはチャンネルで0.1~16です。

6分割C画面に任意のチャンネルを配置します。
n nはチャンネルで0.1~16です。

9分割A画面に任意のチャンネルを配置します。
n nはチャンネルで0.1~16です。

9 分割 B 画面に任意のチャンネルを配置します。
n n はチャンネルで 0.1 ~ 16 です。

12 分割 A 画面に任意のチャンネルを配置します。
n n はチャンネルで 0.1~16 です。

12 分割 B 画面に任意のチャンネルを配置します。
n n はチャンネルで 0.1~16 です。

16 分割画面に任意のチャンネルを配置します。
n n はチャンネルで 0.1~16 です。

単画面のチャンネル No. 1 ～16 を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

オートシーケンスの画面切り換えを選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。

2-2-15-3 「CM4 A+CR,LF」 ～ 「CM4 D+CR,LF」 （Change Multi division 4A～4D）

4分割画面A～Dを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-15-4 「CM6 A+CR,LF」 ～ 「CM6 C+CR,LF」 （Change Multi division 6A～6C）

6分割画面A～Cを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-15-5 「CM9 A+CR,LF」 ～ 「CM9 B+CR,LF」 （Change Multi division 9A～9B）

9分割画面A～Bを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-15-6 「CM12 A+CR,LF」 ～ 「CM12 B+CR,LF」 （Change Multi division 12A～12B）

12分割画面A～Bを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-15-7 「CM16+CR,LF」 （Change Multi division 16）

16分割画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1.「RAD+CR,LF」 (Read Alarm Display)

「ALARM」文字表示の設定を返します。

「ADOF+CR,LF」 表示 OFF

「ADON+CR,LF」 表示 ON

3-2-1-2.「RADT+CR,LF」 (Read Alarm Duration Time)

アラーム保持時間の設定を返します。

「ADT 0 0 3+CR,LF」～「ADT 9 9 9+CR,LF」 3～999 秒

3-2-1-3.「RAH 0 0 1+CR,LF」～「RAH 1 2 8+CR,LF」 (Read Alarm History No.001～128)

アラーム履歴の内容を返します。

「AH 0 0 1 c h y y y y . m m . d d h h : M M : s s +CR,LF」～

「AH 1 2 8 c h y y y y . m m . d d h h : M M : s s +CR,LF」

ch 該当チャンネル yyyy 年 mm 月 dd 日 hh 時 MM 分 ss 秒

3-2-1-4.「RAHC+CR,LF」 (Read Alarm History Count)

アラーム履歴件数を返します。

「AHC 0 0 0 +CR,LF」～「AHC 2 5 6 +CR,LF」

3-2-1-5.「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

アラーム モードの設定を返します。

「AME+CR,LF」 External (外部)

「AMI+CR,LF」 Internal (内部)

3-2-1-6.「RAP+CR,LF」 (Read Alarm Polarity)

アラーム入力極性の設定を返します。

「APB+CR,LF」 ブレーク (Break)

「APM+CR,LF」 メーク (Make)

3-2-1-7.「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

アラーム リターン設定を返します。

「AROF+CR,LF」 OFF

「ARON+CR,LF」 ON

3-2-2.ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定

3-2-2-1.「RBL+CR,LF」 (Read Border Line)

分割画面の境界線の設定を返します。

「BLB+CR,LF」 黒色

「BLG+CR,LF」 灰色

「BLW+CR,LF」 白色

3-2-3. 自動切換えモード

3-2-3-1. 「RCASM+CR.LF」 (Read Camera Auto Sequence Mode)

自動切替えモードの設定を返します。

「CASMS+CR.LF」 単画面

「CASMD+CR.LF」 分割画面

「CASMM+CR.LF」 ミックス

3-2-4.自動切換之時間

3-2-4-1. 「RCASTM+CR.LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Mix)

ミックスモードの自動切替え時間設定を連続で返します。

[illegible]

3-2-4-2. 「RCASTS+CR.LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Single)

単画面モードの自動切替え時間設定を連続で返します。

[illegible]3-2-4-3. 「RCASTS01+CRLF」 $\sim$ 「RCASTS16+CRLF」

(Read Camera Auto Sequence Time Single screen ch.01 ~ch.16)

単画面の自動切替え時間設定を個別に返します。

「CASTS0101+CR.LF」～「CASTS1699+CR.LF」

3-2-4-4. 「RCAS TD+CRLF」 (Read Camera Auto Sequence Time Division)

分割画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

「CASTDnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR.LF」

3-2-4-5. 「RCASTD4A+CRLF」～「RCASTD16+CRLF」

(Read Camera Auto Sequence Time Division 4A~Division 16)

分割画面の自動切替え時間設定を個別に返します。

「CASTD4A01+CR LF」～「CASTD1699+CR LF」

3-2-5.コネクタ入力

3-2-5-1. 「RCI+CR.LF」 (Read Connector In)

端子台入力の設定を返します。

「CIA+CR.LF」 アラーム

「CIR+CR,LF」 リモート

3-2-6. タイトル関連

3-2-6-1. 「RCT 0 1+CR.LF」～「RCT 1 6+CR.LF」 (Read Character Title ch.01～ch.16)

各チャンネルのタイトル設定を返します。

$$[CT01*****+CR.LF] \sim [CT16*****+CR.LF]$$

3-2-6-2. 「RCTDD 4+CR.LF」 (Read Character Title Display Division 4)

4 分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD4OF+CR,LF」 OFF

「CTD4ON+CR.LF」 ON

3-2-6-3. 「RCTDD6+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 6)

6分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD6OF+CR,LF」 OFF

「CTD6ON+CR,LF」 ON

3-2-6-4. 「RCTDD9+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 9)

9分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD9OF+CR,LF」 OFF

「CTD9ON+CR,LF」 ON

3-2-6-5. 「RCTDD12+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 12)

12分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD12OF+CR,LF」 OFF

「CTD12ON+CR,LF」 ON

3-2-6-6. 「RCTDD16+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 16)

16分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD16OF+CR,LF」 OFF

「CTD16ON+CR,LF」 ON

3-2-6-7. 「RCTDS+CR,LF」 (Read Character Title Display Single screen)

単画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTSOF+CR,LF」 OFF

「CTSON+CR,LF」 ON

3-2-6-8. 「RCD S+CR,LF」 (Read Character Display Size)

キャラクタ表示サイズの設定を返します。

「CD S N+CR,LF」 NORMAL

「CD S S+CR,LF」 SMALL

3-2-7. 日付,時刻

3-2-7-1. 「RTD+CR,LF」 (Read Time & Date)

DMV-160Hの日付&時刻を返します。

「y y y y . mm . d d h h : MM : s s +CR,LF」

y y y y =年 mm=月 d d =日 h h =時 MM=分 s s =秒

3-2-8. 日付,時刻の表示

3-2-8-1. 「RTSD+CR,LF」 (Read Time Signal Display)

時刻表示の設定を返します。

「TSDOF+CR,LF」 OFF

「TSDON+CR,LF」 ON

3-2-8-2. 「RTSDR+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

時刻表示のレンジ設定を返します。

「TSDR 1+CR,LF」～「TSDR 8+CR,LF」

- 1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。
- 2は【YMDHM】 年月日時分 です。
- 3は【YMD】 年月日 です。
- 4は【MDHMS】 月日時分秒 です。
- 5は【MDHM】 月日時分 です。
- 6は【MD】 月日 です。
- 7は【HMS】 時分秒 です。
- 8は【HM】 時分 です。

3-2-9.画面アスペクト比設定

3-2-9-1. 「RSARS+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Single)

単画面のアスペクト比設定を返します。

「SARS 1+CR,LF」～「SARS 2+CR,LF」

3-2-9-2. 「RSARD 4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division4)

4分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 4 1+CR,LF」～「SARD 4 2+CR,LF」

3-2-9-3. 「RSARD 6+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division6)

6分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 6 1+CR,LF」～「SARD 6 2+CR,LF」

3-2-9-4. 「RSARD 9+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division9)

9分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 9 1+CR,LF」～「SARD 9 2+CR,LF」

3-2-9-5. 「RSARD 1 2+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division12)

12分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 1 2 1+CR,LF」～「SARD 1 2 2+CR,LF」

3-2-9-6. 「RSARD 1 6+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division16)

16分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 1 6 1+CR,LF」～「SARD 1 6 2+CR,LF」

3-2-10.電源投入時の画面設定

3-2-10-1.「RPOS+CR,LF」 (Read Power on Screen)

電源投入時の画面設定を返します。

「POSCAS+CR,LF」	オートシーケンス	
「POSS01+CR,LF」～「POSS16+CR,LF」		単画面
「POSD4A+CR,LF」	4分割A画面	
「POSD4B+CR,LF」	4分割B画面	
「POSD4C+CR,LF」	4分割C画面	
「POSD4D+CR,LF」	4分割D画面	
「POSD6A+CR,LF」	6分割A画面	
「POSD6B+CR,LF」	6分割B画面	
「POSD6C+CR,LF」	6分割C画面	
「POSD9A+CR,LF」	9分割A画面	
「POSD9B+CR,LF」	9分割B画面	
「POSD12A+CR,LF」	12分割A画面	
「POSD12B+CR,LF」	12分割B画面	
「POSD16+CR,LF」	16分割画面	

3-2-11.ビデオ調整

3-2-11-1.「RVAB01+CR,LF」～「RVAB16+CR,LF」

(Read Video Adjustment Brightness ch.01～16)

ビデオ調整のブライトネス設定を返します。

「VAB01000+CR,LF」～「VAB16255+CR,LF」

3-2-11-2.「RVAC01+CR,LF」～「RVAC16+CR,LF」

(Read Video Adjustment Contrast ch.01～16)

ビデオ調整のコントラスト設定を返します。

「VAC01000+CR,LF」～「VAC16255+CR,LF」

3-2-11-3.「RVAH01+CR,LF」～「RVAH16+CR,LF」 (Read Video Adjustment Hue ch.01～16)

ビデオ調整のヒュー設定を返します。

「VAH01000+CR,LF」～「VAH16255+CR,LF」

3-2-11-4.「RVASH01+CR,LF」～「RVASH16+CR,LF」

(Read Video Adjustment Sharpness ch.01～16)

ビデオ調整のシャープネス設定を返します。

「VASH0100+CR,LF」～「VASH1615+CR,LF」

3-2-11-5.「RVASU01+CR,LF」～「RVASU16+CR,LF」

(Read Video Adjustment Saturation U ch.01～16)

ビデオ調整のサチュレーションU設定を返します。

「VASU01000+CR,LF」～「VASU16255+CR,LF」

3-2-11-6.「RVASV01+CR,LF」～「RVASV16+CR,LF」

(Read Video Adjustment Saturation V ch.01～16)

ビデオ調整のサチュレーションV設定を返します。

「VASV01000+CR,LF」～「VASV16255+CR,LF」

3-2-12 ビデオ・ロス

3-2-12-1. 「RVL+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01~16)

ビデオ・ロスの全設定を返します。

「VLoooooooooooooooooooo+CR,LF」

oは、「F」OFF, 「N」ONです。

3-2-12-2. 「RVL01+CR,LF」～「RVL16+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01~16)

ビデオ・ロスの個別設定を返します。

「VL01OF+CR,LF」～「VL16ON+CR,LF」

3-2-12-3. 「RVLCB+CR,LF」 (Read Video Loss Background Color)

ビデオ・ロスの表示設定を返します。

「VLBCB+CR,LF」 BLUE

「VLBCN+CR,LF」 NORMAL (BLACK)

3-2-12-4. 「RVL D+CR,LF」 (Read Video Loss Display)

ビデオ・ロスの表示設定を返します。

「VLDOF+CR,LF」 OFF

「VL DON+CR,LF」 ON

3-2-12-5. 「RVLH001+CR,LF」～「RVLH128+CR,LF」

(Read Video Loss History No.001~128)

ビデオロス履歴の内容を返します。

「VLH001 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」～

「VLH128 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」

ch 該当チャンネル yyyy 年 mm 月 dd 日 hh 時 MM 分 ss 秒

3-2-12-6. 「RVLHC+CR,LF」 (Read Video Loss History Count)

ビデオ・ロスの履歴件数を返します。

「VLHC000+CR,LF」～「VLHC128+CR,LF」

3-2-13.現在のモード

3-2-13-1. 「RM+CR,LF」 (Read Mode)

DMV-160Hの現在の状態を返します。

「A01+CR,LF」～「A16+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.

「S01+CR,LF」～「S16+CR,LF」 単画面

「D4A+CR,LF」～「D16+CR,LF」 分割画面

「CAS+CR,LF」 自動切換え中

「MENU+CR,LF」 Menu 表示中

「NORMAL+CR,LF」 Menu 中でも Alarm 中でもない状態

3-2-14.画面配置 (分割画面)

3-2-14-1. 「RSPD4A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4A)

4分割Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Annnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-14-2. 「RSPD4B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4B)

4分割Bのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Bnnnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-14-3. 「R S P D 4 C+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4C)
4 分割 C のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 4 C n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-4. 「R S P D 4 D+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4D)
4 分割 D のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 4 D n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-5. 「R S P D 6 A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 6A)
6 分割 A のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 6 A n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-6. 「R S P D 6 B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 6B)
6 分割 B のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 6 B n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-7. 「R S P D 6 C+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 6C)
6 分割 C のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 6 C n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-8. 「R S P D 9 A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 9A)
9 分割 A のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 9 A n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-9. 「R S P D 9 B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 9B)
9 分割 B のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 9 B n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-10. 「R S P D 1 2 A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 12A)
12 分割 A のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 1 2 A n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-11. 「R S P D 1 2 B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 12B)
12 分割 B のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 1 2 B n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-14-12. 「R S P D 1 6+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 16)
16 分割のチャンネル配置設定を返します。
「S P D 1 6 n n n n n n n n+CR,LF」 n n はチャンネル 01～16 です。

3-2-15.画面サイズ

3-2-15-1. 「R S S+CR,LF」 (Read Screen Size)
画面サイズの設定を返します。
「S S 1+CR,LF」 1920×1080 HD
「S S 2+CR,LF」 1280×1024 SXGA
「S S 3+CR,LF」 1280×768 WXGA
「S S 4+CR,LF」 1024×768 XGA

3-2-16.バージョン・ナンバー

3-2-16-1. 「R V N+CR,LF」 (Read Version Number)
DMV-160H のバージョン・ナンバーを返します。
「V e r . n . n n+CR,LF」 n は数値です。

4. ご注意

Command の発行と同時に DMV-160H のフロントスイッチを操作されますと誤った Answer を返すことがあります。

Command の発行を連続で行う場合 200mseconds.以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。

Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

5. 変更履歴

2011.05.19 表記変更

page4 2-2-7. “カレンダー設定” を “2-2-7.日付,時刻設定” に変更

page13 3-2-7. “カレンダー” を “3-2-7.日付,時刻” に変更

2016.02.23 誤字修正

2016.12.13 Version 1.40 コマンド追加

page5 2-2-7-8. 「T D S y y m m d d h h M M s s +CR,LF」 (Time & Date Set 年月日時分秒)

2017.11.13 ASCII Code 表 ‘ー’ 02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表 (1 6進)

SPACE	0 2 0 H	a	0 6 1 H	タ	0 C 0 H
:	0 3 A H	b	0 6 2 H	チ	0 C 1 H
<	0 3 C H	c	0 6 3 H	ツ	0 C 2 H
>	0 3 E H	d	0 6 4 H	テ	0 C 3 H
—	0 2 D H	e	0 6 5 H	ト	0 C 4 H
.	0 2 E H	f	0 6 6 H		
/	0 2 F H	g	0 6 7 H	ナ	0 C 5 H
0	0 3 0 H	h	0 6 8 H	ニ	0 C 6 H
1	0 3 1 H	i	0 6 9 H	ヌ	0 C 7 H
2	0 3 2 H	j	0 6 A H	ネ	0 C 8 H
3	0 3 3 H	k	0 6 B H	ノ	0 C 9 H
4	0 3 4 H	l	0 6 C H		
5	0 3 5 H	m	0 6 D H	ハ	0 C A H
6	0 3 6 H	n	0 6 E H	ヒ	0 C B H
7	0 3 7 H	o	0 6 F H	フ	0 C C H
8	0 3 8 H	p	0 7 0 H	ヘ	0 C D H
9	0 3 9 H	q	0 7 1 H	ホ	0 C E H
A	0 4 1 H	r	0 7 2 H		
B	0 4 2 H	s	0 7 3 H	マ	0 C F H
C	0 4 3 H	t	0 7 4 H	ミ	0 D 0 H
D	0 4 4 H	u	0 7 5 H	ム	0 D 1 H
E	0 4 5 H	v	0 7 6 H	メ	0 D 2 H
F	0 4 6 H	w	0 7 7 H	モ	0 D 3 H
G	0 4 7 H	x	0 7 8 H		
H	0 4 8 H	y	0 7 9 H	ヤ	0 D 4 H
I	0 4 9 H	z	0 7 A H	イ	0 A 8 H
J	0 4 A H			ユ	0 D 5 H
K	0 4 B H	ア	0 B 1 H	エ	0 A A H
L	0 4 C H	イ	0 B 2 H	ヨ	0 D 6 H
M	0 4 D H	ウ	0 B 3 H		
N	0 4 E H	エ	0 B 4 H	ラ	0 D 7 H
O	0 4 F H	オ	0 B 5 H	リ	0 D 8 H
P	0 5 0 H			ル	0 D 9 H
Q	0 5 1 H	カ	0 B 6 H	レ	0 D A H
R	0 5 2 H	キ	0 B 7 H	ロ	0 D B H
S	0 5 3 H	ク	0 B 8 H		
T	0 5 4 H	ケ	0 B 9 H	ワ	0 D C H
U	0 5 5 H	コ	0 B A H	ン	0 D D H
V	0 5 6 H			ツ	0 A F H
W	0 5 7 H	サ	0 B B H	ヤ	0 A C H
X	0 5 8 H	シ	0 B C H	ユ	0 A D H
Y	0 5 9 H	ス	0 B D H	ヨ	0 A E H
Z	0 5 A H	セ	0 B E H	ア	0 A 7 H
		ソ	0 B F H	オ	0 A B H
				ゝ	0 D E H
				。	0 D F H